調査計画

１　調査の名称

国際航空旅客動態調査（日本人旅客用）

２　調査の目的

本調査は、国際航空旅客の個人属性・国内流動・国際流動・アクセス交通機関及び空港選択理由等を把握し、国際航空旅客の総合的な動態を捉え、国際航空旅客の需要動向予測、空港アクセス手段の分析等のための基礎資料を作成することを目的とする。

３　調査対象の範囲

（１）地域的範囲（■全国　□その他）

（２）属性的範囲

（■個人　□世帯　□事業所　□企業・法人・団体　□地方公共団体　□その他）

国際線定期便が就航する国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する日本人（ただし、就学以前の幼児は除く）

（ただし令和３年度においては、「国際線定期便が運航し、緊急事態措置又はまん延防止等重点措置の実施区域に所在せず、かつ調査実施の承諾を受けた国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する日本人（ただし、就学以前の幼児は除く）」とする。）

４　報告を求める個人又は法人その他の団体

（１）報告者数

約 12,000 人

（母集団の大きさ：約 820,000 人（平成 30 年度国際航空旅客動態調査の実績））

（２）報告者の選定方法（□全数　■無作為抽出（□全数階層あり）　□有意抽出）

調査実施期間に調査対象空港を利用した日本人出国旅客から、出国手続き後の待合室及びサテライト等において、委託を受けた民間事業者の調査員が無作為抽出して面接調査を行う。

なお、年間拡大後の集計結果が統計的に有意となるように、予め空港ごとに目標サンプル数を定めることとし、これを目処に報告者を選定する。詳細は、別添１「目標サンプル数の設定について」を参照。

５　報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

（１）報告を求める事項（詳細は調査事項一覧を参照）

出発便名、座席のクラス、居住地、旅行目的、空港までのアクセスにかかる交通手段・自

宅からの所要時間、空港選択理由、旅行先での経路・旅行日数、旅行形態、航空券の種類・料金、性別・年齢・職業・年収、PCR 等検査の受診の有無・受診場所

〔集計しない事項の有無〕　無■　有□

（２）基準となる期日又は期間

毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日の内容について報告する。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

6　報告を求めるために用いる方法

（１）調査系統

国土交通省－民間事業者－報告者

（２）調査方法

□郵送調査　□オンライン調査（□政府統計共同利用システム　□独自のシステム　□電子メール）　■調査員調査　□その他（　　）

〔調査方法の概要〕

調査は、国土交通省が業務を委託した民間事業者の調査員が無作為抽出し、他計及び空港ラウンジにおいては自計により調査を行う。

＜民間事業者に委託する主な業務内容＞

①　調査票等の複製や翻訳、調査員の配置の計画、関係者との調整

②　アンケート調査とその結果の打ち込み、有効サンプルの抽出

③　週間拡大作業

④　調査結果の年間拡大作業

7　報告を求める期間

（１）調査の周期

□１回限り　□毎月　□四半期　■１年　□２年　□３年　□５年　□不定期

□その他（　　）（１年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：　　年）

（２）調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査は、毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日に行う。調査票は、調査を始める際にその場で示され、終了した際にその場で提出される。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

8　集計事項

別添３「集計事項一覧」のとおり

9　調査結果の公表の方法及び期日

（１）公表・非公表の別（■全部公表　□一部非公表　□全部非公表）

（２）公表の方法（■e-Stat　■インターネット（e-Stat 以外）　□印刷物　□閲覧）

（３）公表の期日

速報については調査実施翌年の 10 月末までに、確報については調査実施翌々年の３月末までに公表する。

10　使用する統計基準

□使用する→□日本標準産業分類　□日本標準職業分類　□その他（　　）

■使用しない

本調査は、国際航空の旅客を対象とした調査であり、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に統計基準を用いる余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11　調査票情報の保存期間及び保存責任者

（１）調査票情報の保存期間

a) 記入済み調査票：１年

b) 調査票の内容を記録した電磁的記録媒体：常用

c) 当該統計調査の業務の一環として調査票情報を転記することにより作成する書類：なし

（２）保存責任者

国土交通省航空局航空ネットワーク部空港計画課長

調査計画

１　調査の名称

国際航空旅客動態調査

２　調査の目的

本調査は、国際航空旅客の個人属性・国内流動・国際流動・アクセス交通機関及び空港選択理由等を把握し、国際航空旅客の総合的な動態を捉え、国際航空旅客の需要動向予測、空港アクセス手段の分析等のための基礎資料を作成することを目的とする。

３　調査対象の範囲

（１）地域的範囲（■全国　□その他）

（２）属性的範囲

（■個人　□世帯　□事業所　□企業・法人・団体　□地方公共団体　□その他）

国際線定期便が就航する国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する外国人（ただし、就学以前の幼児は除く）

（ただし令和３年度においては、「国際線定期便が運航し、緊急事態宣言措置又はまん延防止等重点措置の実施区域に所在せず、かつ調査実施の承諾を受けた国内の全空港（共用空港を含む。）から出国する外国人（ただし、就学以前の幼児は除く）」とする。）

４　報告を求める個人又は法人その他の団体

（１）報告者数

約 22,000 人

（母集団の大きさ：約 1,060,000 人（平成 30 年度国際航空旅客動態調査の実績））

（２）報告者の選定方法（□全数　■無作為抽出（□全数階層あり）　□有意抽出）

調査実施期間に調査対象空港を利用した外国人出国旅客から、出国手続き後の待合室及びサテライト等において、委託を受けた民間事業者の調査員が無作為抽出して面接調査を行う。

なお、年間拡大後の集計結果が統計的に有意となるように、予め空港ごとに目標サンプル数を定めることとし、これを目処に報告者を選定する。詳細は、別添１「目標サンプル数の設定について」を参照

５　報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

（１）報告を求める事項（詳細は調査事項一覧を参照）

出発便名、座席のクラス、目的地・経由地、旅行目的、旅行形態、航空券の種類・料金、空港までのアクセスにかかる交通手段、空港選択理由、旅行日数・訪問国数、入国時の出発

地・入国空港、入国直前の訪問地・経由空港、日本での訪問地・移動交通機関・宿泊日数・滞在日数、国籍・性別・年齢・職業・年収、日本居住者か否か、PCR 等検査の受診の有無・受診場所

〔集計しない事項の有無〕　無■　有□

（２）基準となる期日又は期間

毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日の内容について報告する。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

6　報告を求めるために用いる方法

（１）調査系統

国土交通省－民間事業者－報告者

（２）調査方法

□郵送調査　□オンライン調査（□政府統計共同利用システム　□独自のシステム　□電子メール）　■調査員調査　□その他（　　）

〔調査方法の概要〕

調査は、国土交通省が業務を委託した民間事業者の調査員が無作為抽出し、自計により調査を行う。

＜民間事業者に委託する主な業務内容＞

①　調査票等の複製や翻訳、調査員の配置の計画、関係者との調整

②　アンケート調査とその結果の打ち込み、有効サンプルの抽出

③　週間拡大作業

④　調査結果の年間拡大作業

7　報告を求める期間

（１）調査の周期

□１回限り　□毎月　□四半期　■１年　□２年　□３年　□５年　□不定期

□その他（　　）（１年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：　　年）

（２）調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査は、毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日に行う。調査票は、調査を始める際にその場で示され、終了した際にその場で提出される。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

8　集計事項

別添３「集計事項一覧」のとおり

9　調査結果の公表の方法及び期日

（１）公表・非公表の別（■全部公表　□一部非公表　□全部非公表）

（２）公表の方法（■e-Stat　■インターネット（e-Stat 以外）　□印刷物　□閲覧）

（３）公表の期日

速報については調査実施翌年の 10 月末までに、確報については調査実施翌々年の３月末までに公表する。

10　使用する統計基準

□使用する→□日本標準産業分類　□日本標準職業分類　□その他（　　）

■使用しない

本調査は、国際航空の旅客を対象とした調査であり、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に、統計基準を用いる余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11　調査票情報の保存期間及び保存責任者

（１）調査票情報の保存期間

a) 記入済み調査票：１年

b) 調査票の内容を記録した電磁的記録媒体：常用

c) 当該統計調査の業務の一環として調査票情報を転記することにより作成する書類：なし

（２）保存責任者

国土交通省航空局航空ネットワーク部空港計画課長

調査計画

1　調査の名称

国際航空旅客動態調査（通過・乗換旅客用）

2　調査の目的

本調査は、国際航空旅客の個人属性・国内流動・国際流動・アクセス交通機関及び空港選択理由等を把握し、国際航空旅客の総合的な動態を捉え、国際航空旅客の需要動向予測、空港アクセス手段の分析等のための基礎資料を作成することを目的とする。

3　調査対象の範囲

（1）地域的範囲（■全国　□その他）

（2）属性的範囲

（■個人　□世帯　□事業所　□企業・法人・団体　□地方公共団体　□その他）

成田国際空港・関西国際空港・東京国際空港を経由する通過・乗換旅客（ただし、就学以前の幼児は除く）

（ただし、令和３年度においては、「成田国際空港・関西国際空港・東京国際空港のうち、緊急事態宣言措置又はまん延防止等重点措置の実施区域に所在しない空港を経由する通過・乗換旅客（ただし、就学以前の幼児は除く）」とする。）

4　報告を求める個人又は法人その他の団体

（1）報告者数

約 2,000 人（母集団の大きさ：約 75,000 人（平成 30 年度国際旅客動態調査の実績））

（2）報告者の選定方法（□全数　■無作為抽出(□全数階層あり）　□有意抽出）

調査実施期間に調査対象空港を利用したトランジット旅客から、出国手続き後の待合室及びサテライト等において、委託を受けた民間事業者の調査員が無作為抽出して面接調査を行う。

なお、年間拡大後の集計結果が統計的に有意となるように、予め空港ごとに目標サンプル数を定めることとし、これを目処に報告者を選定する。詳細は、別添１「目標サンプル数の設定について」を参照

5　報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

（1）報告を求める事項（詳細は調査事項一覧を参照）

旅行目的、旅行形態、乗り継ぎ経路（直前の国・都市・空港・便名、直後の国・都市・空港・便名）、到着・出発便名、乗り継ぎ理由・乗り継ぎ空港選択理由、乗り継ぎ時間、往復

での当該空港の利用状況、国籍・性別・年齢・職業、PCR 等検査の受診の有無・受診場所

〔集計しない事項の有無〕　無■　有□

（２）基準となる期日又は期間

毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日の内容について報告する。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

6　報告を求めるために用いる方法

（１）調査系統

国土交通省－民間事業者－報告者

（２）調査方法

□郵送調査　□オンライン調査（□政府統計共同利用システム　□独自のシステム　□電子メール）　■調査員調査　□その他（　　）

〔調査方法の概要〕

調査は、国土交通省が業務を委託した民間事業者の調査員が無作為抽出し、日本人旅客については他計により、外国人旅客については自計により、それぞれ調査を行う。

＜民間事業者に委託する主な業務内容＞

①　調査票等の複製や翻訳、調査員の配置の計画、関係者との調整

②　アンケート調査とその結果の打ち込み、有効サンプルの抽出

③　週間拡大作業

④　調査結果の年間拡大作業

7　報告を求める期間

（１）調査の周期

□１回限り　□毎月　□四半期　■１年　□２年　□３年　□５年　□不定期

□その他（　　）（１年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：　　年）

（２）調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査は、毎年８月及び 11 月に国土交通省が定める日に行う。調査票は、調査を始める際にその場で示され、終了した際にその場で提出される。

※調査日は天候不順等により翌月まで順延する可能性がある。

8　集計事項

別添３「集計事項一覧」のとおり

9　調査結果の公表の方法及び期日

（１）公表・非公表の別（■全部公表　□一部非公表　□全部非公表）

（２）公表の方法（■e-Stat　■インターネット（e-Stat 以外）　□印刷物　□閲覧）

（３）公表の期日

速報については調査実施翌年の 10 月末までに、確報については調査実施翌々年の３月末までに公表する。

10　使用する統計基準

□使用する→□日本標準産業分類　□日本標準職業分類　□その他（　　）

■使用しない

本調査は、国際航空の旅客を対象とした調査であり、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に、統計基準を用いる余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11　調査票情報の保存期間及び保存責任者

（１）調査票情報の保存期間

a) 記入済み調査票：１年

b) 調査票の内容を記録した電磁的記録媒体：常用

c) 当該統計調査の業務の一環として調査票情報を転記することにより作成する書類：なし

（２）保存責任者

国土交通省航空局航空ネットワーク部空港計画課長

目標サンプル数の設定について

出国旅客アンケートの抽出率

アンケート調査は前回同様、一年間のうち8月（ピーク時）と11月（オフピーク時）の1週間ずつの計2週間を対象とする。この2週間の平均が年間の流動を表していると仮定しているため、年間値としての精度を確保するためには、各週の調査精度を確保することが必要である（※）。

そこで、サンプル抽出率を、週間の母数と相対誤差・信頼区間・カテゴリー数の関係から下式により空港別に設定する。

$$RSD = K \times \sqrt{(ZK - 1) \times \frac{1-r}{r} \times \frac{1}{N}}$$

ＲＳＤ：相対誤差
Ｋ　　：信頼区間の定数
　　（信頼度 95%のとき 1.96・信頼度 90%のとき 1.64）
ＺＫ　：カテゴリー数
ｒ　　：抽出率
Ｎ　　：母集団総数

ここで、上式の信頼度・相対誤差ＲＳＤ・カテゴリー数ＺＫを空港ごとに下の**表１**のように設定する。

表１　抽出率算定指標

空　　港	信頼度	相対誤差ＲＳＤ	カテゴリー数ＺＫ
成田・羽田	95%	0.20	目的２×国籍２×発地４×行先２＝32
関西・中部	95%	0.20	目的２×国籍２×発地３×行先２＝24
福　　岡	90%	0.20	目的２×国籍２×発地３×行先１＝12
そ　の　他	90%	0.20	目的１×国籍２×発地３×行先１＝６

抽出率算定式から必要サンプル数を試算する作業は、請負業者により行われる。

参考までに平成30年度調査においては、**表２**のように目標サンプル数を得ている。なお、地方空港のように週当たり便数の少ない空港で前記算定式を用いて抽出率ｒを算定すると、1便当たりの旅客に対する抽出率が60％近くになってしまう。しかし、もともと旅客の特性に偏りのある特定の1便に対してだけ抽出率を高く設定しても統計的に意味がない。そこで1便当たりのサンプル数の最高限度を定めて、それ以上のサンプルは採取しないこととする。

1便当たりのサンプル数の最高限度は、投入する調査員の数等から決まる調査の効率等を勘案して30サンプルとする。抽出率算定式を用いて算定されるサンプル数Ｆと1便当たりのサンプル数の最高限度より算定されるサンプル数Ｈとを比較して、小さい方の数を採用し、さらに日本人・外国人比率を考慮して最終サンプル数Ｋ及びＬを設定する。ただし、ここで設定した目標サンプル数が便数×30で決まっている場合はそのサンプル数を最低値とし、算定式より求められるサンプル数を目標とする。

表２　空港別目標サンプル数の算定（１週間当たり）（平成30年度調査時）

＜ピーク時＞

空港	A 注1 出国者数 （人／年）	B 平均 出国者数 （人／週）	C K （信頼度）	D ＺＫ （ｶﾃｺﾞﾘｰ）	E 抽出率 （%）	F Ｂ＊Ｅ （人／週）	G 注2 発便数 （便／週）	H Ｇ＊30 （人／週）	I 注3 ｻﾝﾌﾟﾙ数 （人／週）	J 注4 日本人 割　合 （%）	K 注5 日本人 ｻﾝﾌﾟﾙ数 （人／週）	L 注5 外国人 ｻﾝﾌﾟﾙ数 （人／週）	M 目標 ｻﾝﾌﾟﾙ数 （人／週）
成田	14,847,833	285,535	1.96	32	1.0	2,947	1,930	57,900	2,947	46.1	1,360	1,590	2,950
関西	10,962,470	210,817	1.96	24	1.0	2,186	1,285	38,550	2,186	30.8	670	1,520	2,190
中部	2,734,319	52,583	1.96	24	4.0	2,120	349	10,470	2,120	52.8	1,120	1,000	2,120
羽田	8,542,025	164,270	1.96	32	1.8	2,924	817	24,510	2,924	54.4	1,590	1,330	2,920
新千歳	1,764,592	33,934	1.64	6	1.0	333	207	6,210	333	9.3	30	300	330
旭川	28,120	541	1.64	6	38.3	207	5	150	150	1.9	10	140	150
函館	94,136	1,810	1.64	6	15.7	284	14	420	284	3.4	10	270	280
青森	47,035	905	1.64	6	27.1	245	5	150	150	12.0	20	130	150
花巻	11,568	222	1.64	6	60.2	134	2	60	60	6.5	10	50	60
仙台	142,426	2,739	1.64	6	10.9	299	19	570	299	38.7	120	180	300
新潟	58,567	1,126	1.64	6	23.0	259	10	300	259	39.5	100	160	260
百里	54,640	1,051	1.64	6	24.2	255	11	330	255	19.8	50	200	250
富山	57,605	1,108	1.64	6	23.3	258	11	330	258	27.2	70	190	260
小松	104,396	2,008	1.64	6	14.3	288	14	420	288	31.2	90	200	290
静岡	152,452	2,932	1.64	6	10.3	302	20	600	302	22.0	70	230	300
美保	39,880	767	1.64	6	30.5	234	7	210	210	18.6	40	170	210
岡山	137,368	2,642	1.64	6	11.3	298	23	690	298	37.9	110	190	300
広島	167,041	3,212	1.64	6	9.5	304	30	900	304	48.5	150	150	300
山口宇部	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
高松	148,442	2,855	1.64	6	10.5	301	20	600	301	22.2	70	230	300
松山	26,472	509	1.64	6	39.8	202	5	150	150	32.3	50	100	150
福岡	3,215,815	61,843	1.64	12	1.2	731	381	11,430	731	27.7	200	530	730
北九州	144,132	2,772	1.64	6	10.8	300	30	900	300	8.7	30	270	300
長崎	26,952	518	1.64	6	39.3	204	5	150	150	17.0	30	120	150
佐賀	97,126	1,868	1.64	6	15.3	285	12	360	285	9.3	30	250	280
熊本	84,812	1,631	1.64	6	17.1	279	11	330	279	9.4	30	250	280
大分	64,295	1,236	1.64	6	21.4	264	7	210	210	5.3	10	200	210
宮崎	56,973	1,096	1.64	6	23.5	257	11	330	257	16.0	40	220	260
鹿児島	167,581	3,223	1.64	6	9.4	304	22	660	304	14.0	40	260	300
那覇	1,826,885	35,132	1.64	6	0.9	333	231	6,930	333	6.5	20	310	330
石垣	42,514	818	1.64	6	29.1	238	8	240	238	5.8	10	230	240
合計	45,848,472	881,701	－	－	1.9	17,575	5,502	165,060	17,164	39.1	6,180	10,970	17,150
												ｻﾝﾌﾟﾙ率	1.9

注１：入国管理局ホームページに掲載されている月別出国者数の合計値（最新の1年間）
　　ピーク時：平成29年5月～平成30年4月　　オフピーク時：平成29年8月～平成30年7月
注２：現時点のダイヤから設定
注３：ＦとＨとのうち小さいサンプル数により決定
注４：入国管理局ホームページに掲載されている月別出国者数の日本人割合
注５：10サンプル未満は切上げて10とし、その他は10未満を四捨五入する。

トランジット旅客アンケートの抽出率

出国旅客と同様の方法で抽出率を設定する。

トランジット旅客についても、抽出率算定式から必要サンプル数を試算する作業は、請負業者により行われる。

信頼度・相対誤差ＲＳＤは出国旅客と同様に95％・0.20を用いる（**表３**）。カテゴリー数については、成田空港では目的2×国籍2×行先2＝8、関西空港及び東京国際空港では目的2×国籍1×行先2＝4とする。この結果、目標サンプル数は**表４**のように得られている。

表３　トランジット旅客アンケート抽出率設定指標

空　　港	信頼度	相対誤差ＲＳＤ	カテゴリー数ＺＫ
成　　田	95％	0.20	目的２×国籍２×行先２＝８
関西・羽田	95％	0.20	目的２×国籍１×行先２＝４

表４　トランジット旅客アンケート目標サンプル数の算定
（１週間当たり）（平成30年度調査）

＜ピーク時＞

空港	注１ 平成28年 ﾄﾗﾝｼﾞｯﾄ 旅客数（片側）（人／年）	平均 ﾄﾗﾝｼﾞｯﾄ 旅客数（人／週）	Ｋ（信頼度）	ＺＫ（ｶﾃｺﾞﾘｰ）	抽出率（％）	注２ 目標 ｻﾝﾌﾟﾙ数（人／週）
成田	2,429,158	46,587	1.96	8	1.4	660
関西	106,149	2,036	1.96	4	12.4	250
羽田	132,011	2,532	1.96	4	10.2	260
合計	2,667,318	51,154	―	―	2.6	1,170

注１：空港管理調書より
（ピーク時調査時点では前年度の空港管理調書が掲載されていないため前々年度の旅客数で目標設定を行っている）
注２：10サンプル未満四捨五入

Ⅰ　速報値（週間拡大値）集計事項一覧　　別添３

集計事項等 ＼ 結果表番号		第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表(※)	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表	第23表	第24表	第25表	第26表	第27表
分類事項	出国空港	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	居住地	○										○																
	性別		○																									
	年齢			○																								
	職業				○																							
	旅行目的					○																						
	業務目的旅客の出張頻度						○																					
	旅行形態							○																				
	アクセス交通手段								○																			
	代表アクセス交通手段									○																		
	最終アクセス交通手段										○																	
	国内線アクセス状況											○																
	自宅・自宅外出発												○															
	アクセス所要時間													○														
	空港選択理由														○													
	最初の訪問国															○												
	最終目的国																○											
	帰国時出発国																	○										
	出国後の経由地と経由の有無																		○									
	帰国時の経由地と経由の有無																			○								
	出入国空港の相違																				○							
	入国空港																					○						
	旅行日数																						○					
	年収																							○				
	座席クラス																								○			
	航空券の種類																									○		
	航空運賃																										○	
	マイレージ利用の有無																											○
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（※）第 11 表の出国空港は、成田・関西・中部空港に限る。

Ⅰ　速報値（週間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		第28表	第29表
分類事項	出国空港	○	○
	PCR 等検査の実施の有無	○	
	PCR 等検査の実施場所		○
集計事項	旅客数	○	○

Ⅱ　確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		主な集計結果(※)				出国日本人集計結果																					
		第1表	第2表	第3表	第6表	第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表
分類事項	出国空港	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	渡航先（最初の訪問地）		○		○																						
	出発地（居住地）			○													○		○				○	○	○	○	
	経由地				○																						○
	性別					○																					
	年齢						○																				
	職業							○																			
	旅行目的								○																		
	旅行形態									○																	
	旅行日数										○																
	年収											○															
	座席クラス												○														
	航空券の種類													○													
	航空運賃														○												
	出国先														○	○		○	○	○							○
	マイレージ利用の有無															○											
	海外回遊パターン																			○							
	入国空港																				○						
	アクセス交通手段																					○					
	最終アクセス交通手段																					○					
	代表アクセス交通手段																					○					
	空港選択理由																									○	
	帰国時利用空港																										○
	帰国時出発地																										○
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○
	国内線利用率																						○				
	アクセス所要時間																							○			
	前日宿泊率																								○		

（※）主な集計結果の第４表及び第５表は、外国人旅客及び通過・乗換旅客の調査票を集計した結果のため、本表からは除外した。

Ⅱ　確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		出国日本人集計結果	
		第23表	第24表
分類事項	出国空港	○	○
	PCR 等検査の実施の有無	○	
	PCR 等検査の実施場所		○
集計事項	旅客数	○	○
	国内線利用率		
	アクセス所要時間		
	前日宿泊率		

Ⅰ　速報値（週間拡大値）集計事項一覧　　別添３

集計事項等 ＼ 結果表番号		第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表	第23表	第24表	第25表	第26表	第27表	第29表	第30表	第31表	第32表	第33表	第34表
分類事項	出国空港	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国籍	○																																
	性別		○																															
	年齢			○																														
	職業				○																													
	旅行目的					○																												
	旅行形態						○																											
	個人旅行のグループ人数							○																										
	国内訪問地								○		○																							
	国内最終訪問地									○																								
	宿泊日数										○																							
	滞在日数											○																						
	出入国空港の相違												○																					
	入国空港													○																				
	最初の出発国														○																			
	最終目的国															○																		
	入国前・出国後の立ち寄りの有無																○																	
	入国前の経由地と経由の有無																	○																
	出国後の経由地と経由の有無																		○															
	入国直前の訪問地																			○														
	出国直後の訪問地																				○													
	アクセス交通手段																					○												
	代表アクセス交通手段																						○											
	最終アクセス交通手段																							○										
	旅行日数																								○									
	訪問国数																									○								
	居住地																										○							
	日本居住者の居住地																											○						
	空港選択理由																												○					
	年収																													○				
	座席クラス																														○			
	航空券の種類																															○		
	航空運賃																																○	
	マイレージ利の有無																																	○
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（※）第 28 表は、第 27 表の集計結果を構成比で表示したものであるため、本表からは除外した。

Ⅰ　速報値（週間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		第35表	第36表
分類事項	出国空港	○	○
	PCR 等検査の実施の有無	○	
	PCR 等検査の実施場所		○
集計事項	旅客数	○	○

Ⅱ　確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		主な集計結果						出国外国人集計結果																					
		第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表	第18表	第19表	第20表	第21表	第22表
分類事項	出国空港	○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	渡航先		○				○																						
	出発地			○																									
	国籍				○	○		○							○	○	○							○					
	訪問地					○																							
	経由地						○																						○
	性別								○																				
	年齢									○																			
	職業										○																		
	旅行目的											○																	
	旅行形態												○																
	個人旅行者のグループ人数													○															
	滞在日数														○														
	旅行日数															○													
	訪問国数																○												
	年収																	○											
	座席クラス																		○										
	航空券の種類																			○									
	航空運賃																				○								
	出国先																				○	○							
	マイレージ利用の有無																					○							
	入国直前地																						○						○
	出国直後地																						○						○
	入国空港																						○			○			○
	国内訪問地																							○	○				
	国内最終訪問地																							○					
	宿泊日数																								○				
	アクセス交通手段																										○		
	最終アクセス交通手段																										○		
	代表アクセス交通手段																										○		
	空港選択理由																											○	
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（※）経由地について、第６表は５区分、第 22 表は 20 区分で集計している。

Ⅱ　確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		出国外国人集計結果	
		第23表	第24表
分類事項	出国空港	○	○
	PCR 等検査の実施の有無	○	
	PCR 等検査の実施場所		○
集計事項	旅客数	○	○

Ⅰ　速報値（週間拡大値）集計事項一覧

別添３

集計事項等 ＼ 結果表番号		第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表	第16表	第17表
分類事項	空港	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国籍	○																
	性別		○															
	年齢			○														
	職業				○													
	旅行目的					○												
	旅行形態						○											
	立寄り直前国							○		○	○							
	立寄り直後国								○	○		○						
	経由（トランジット）の有無										○	○						
	トランジット理由												○					
	空港選択理由													○				
	空港の往復利用・片道利用														○			
	乗継時間															○		
	PCR 等検査の実施の有無																○	
	PCR 等検査の実施場所																	○
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

Ⅱ　確報値（年間拡大値）集計事項一覧

集計事項等 ＼ 結果表番号		主な集計結果(※)			トランジット集計結果														
		第1表	第2表	第4表	第1表	第2表	第3表	第4表	第5表	第6表	第7表	第8表	第9表	第10表	第11表	第12表	第13表	第14表	第15表
分類事項	空港	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	渡航先		○																
	国籍			○	○														
	性別					○													
	年齢						○												
	職業							○											
	旅行目的								○										
	旅行形態									○									
	通過・乗換										○								
	乗換時間											○							
	トランジット理由												○						
	往復利用・片道利用													○					
	直前地														○		○		
	直後地															○	○		
	PCR 等検査の実施の有無																	○	
	PCR 等検査の実施場所																		○
集計事項	旅客数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（※）主な集計結果の第３表、第５表及び第６表は、日本人及び外国人旅客の調査票を集計した結果のため、本表からは除外した。

国際航空旅客動態調査　調査事項一覧

調査事項
（日本人）
・出国空港
・出発便名
・座席のクラス
・居住地
・旅行目的
・空港までのアクセスにかかる交通手段
・自宅から空港までの所要時間
・空港選択理由
・出国後の訪問地、経由空港
・帰国時の入国空港
・旅行日数
・旅行形態
・航空券の種類
・航空券、ツアー、団体旅行の料金
・個人属性（性別、年齢、職業、年収）
・PCR 等検査の受診の有無、受診場所

（外国人）
・出国空港
・出発便名
・座席のクラス
・目的地、経由地、最終目的地
・旅行目的
・空港までのアクセスにかかる交通手段
・空港選択理由
・旅行形態
・航空券の種類
・ツアー、航空券の料金
・旅行日数、訪問国数
・入国時の出発地、入国空港
・入国直前の訪問地、経由空港
・日本での訪問地、移動交通機関、宿泊日数、滞在日数
・個人属性（国籍、性別、年齢、職業、年収、日本居住者か否か）
・PCR 等検査の受診の有無、受診場所

（通過・乗換）
・旅行目的
・旅行形態
・乗り継ぎ経路（直前の国、都市、空港、便名）
・乗り継ぎ経路（直後の国、都市、空港、便名）
・到着、出発便名
・乗り継ぎ理由、乗り継ぎ空港選択理由
・乗り継ぎ時間
・往復での当該空港の利用状況
・個人属性（国籍、性別、年齢、職業）
・PCR 等検査の受診の有無、受診場所